

NEW YEAR SPECIAL LIVE

天野清継 鳥越啓介 太田 剣

guitar

contrabass

alto sax

2017 01月01日(日)

開場 19:30

開演 20:00~ ※時間がイレギュラーです!

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3300 円 + 2drinks order

CAFE BEULMANS

お問合せ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 カロザ成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



天野清継

東京都出身。3歳でピアノ、11歳でギターを始める。大学在学中に神崎オンザロードでデビュー。渡辺貞夫グループの全国ツアーに参加したのをきっかけに本格的にプロ活動を開始。その後、自己のグループHip Pocketsなどで活動する傍ら、矢沢永吉、アンリ菅野、中本マリ、阿川泰子、益田幹夫、他のライブやレコーディングに参加する。1988年、渡米。Music Institute "GIT"のsummer sessionを経て、カリフォルニア州 San Fernando ValleyにあるGrove School of Music 作曲科を卒業。西海岸のライブ・ハウス等で定期的に演奏活動を行う。帰国後、1991年「AZURE」をリリース。(JTピース・ライトボックスのCFタイアップ曲含) Los Angelesにて Alex Acuna, Don Grusin, Gary Herbic とレコーディングを行い、日本でもこのメンバーを加えてツアーを行う。その後、数々のソロライブ活動*

Silent Jazz Trio/Electric Jazz Trio
Electric Jazz Quartet/September Steps/お気楽ギグ

鳥越啓介

岡山県玉野市生まれ。高校時代、吹奏楽部に入部しコントラバスを弾き始める。高校卒業後、社会人の傍ら地元のピックバンドなどで活動。96年脱サラ、97年上京。99年PHATのメンバーとなり、2001年東芝EMI Blue Noteレーベルよりメジャーデビュー。シングル1枚、アルバム2枚を残し、2003年渋谷クラブアトロでのワンマンライブを最後に解散。その後は、ジャズ・邦楽・ポップス・タンゴ・ブラジル音楽などその豊かな才能を駆使し、国内のみならず海外公演も含め、自らのバンドを展開し、また様々なセッションやレコーディングに参加。繊細且つ大胆でハーモニーを感じさせるその演奏は、コントラバスという楽器の固定概念に捉われず、独奏楽器としての更なる可能性を追い求め、幅広い音楽活動を行っている。9月に初のDUOアルバム「木魂」が発売され、益々注目されるユニットとなっている。

太田 剣

1970年6月15日生まれ 愛知県渥美郡(現・田原市)出身。早稲田大学でロシア文学を学ぶ傍ら、ジャズ奏法を池田篤氏に師事。渡米してケニー・ギャレット、ビンセント・ハーリングにも師事する。大学卒業後、国内ジャズ・シーンで頭角を現し、大坂昌彦(ds)カルテットのメンバーとして活躍。2006年にCD「Swingroove(スウィングルーヴ)」でユニバーサル・ミュージックよりメジャーデビュー。Jazzの名門『Verve(ヴァーヴ)』レーベルからCDをリリースしたサクソ奏者としては、渡辺貞夫に続いて日本人2人目となる。同年、Jazz Vocalist 安富祖貴子のCDプロデュースや、矢沢永吉、平賀マリカなどシンガーのライブサポートなど、ジャンルを問わず幅広く活動している。2013年より故郷、田原市の「渥美半島ふるさと大使」に就任。